平成26年度当初予算　予算要求シート

整理番号	03 － 032	マスタープラン 3つの挑戦	－	マスタープラン 施策番号	7 － 1 7 － 2 － －	局・課名	総務局　情報化推進課
区分	その他一般施策 －						

（単位　千円）

事　業　名	行政情報化推進事務
関連事業	

	平成24年度決算額	平成25年度予算額	平成26年度要求額
事　業　費	1,514,384	1,422,747	1,782,200
事業期間	H　～　H	全体事業費	

事業目的

本事業を実施することで、電子申請システムなどＩＣＴを利活用した身近な行政サービスの提供により、市民や地域における利便性の向上を図ります。
また、庁内LAN（パソコンなど）の整備や税総合電算システム等の安全な運用、法改正に伴う改修等を支援することにより、職員の適正かつ円滑な業務遂行を通じて市民サービスの向上に資することを目的としています。

今年度要求のポイント

情報システム最適化の取り組みで効果の大きかったものについて、より大きな効果を得るために、全庁への展開を進めます。その一つとして情報システムにて共通する機能や機器を集約した「情報システム統合基盤」の構築に要する費用を要求しています。
また、サーバＯＳや機器のサポート終了対策では、併せて行政サービスの高度化を図るなど、新たな価値を付加する対応を行います。

事業内容

(1)市民の利便性と安全性の向上
ＩＣＴ基盤（電子申請システム等）を利活用した高度な技術による身近な行政サービスを市民・地域に提供し、利便性と安全性を向上させます。
【電子申請ｼｽﾃﾑ、堺市e-地図帳、文化施設予約ｼｽﾃﾑなど】
(2)行政経営の効率化と情報セキュリティの確保
庁内LANパソコンの整備や、法改正対応等必要なプログラムの改修を通じ、職員の適正かつ円滑な業務遂行に寄与します。
また、日々新たに発生するコンピュータウイルスや不正アクセスをはじめとするさまざまな情報セキュリティリスクに対応するため、人的・技術的・物理的対策を強化していきます。
【庁内LAN及び税総合電算システム等の保守、情報ｾｷｭﾘﾃｨ対策など】
(3)情報システムの最適化
ＩＴガバナンス（情報政策に関する統率力）の強化・推進により、情報システム最適化プログラムを推進し、引き続き、ＩＴ経費の適正化を図ります。
【情報システム統合基盤の構築、運用委託の統合など】

主な要求内容

（単位：千円）

項目	25年度予算	26年度要求額	内容・積算等
①市民向け行政サービスの提供	22,704	46,719	電子申請システムのASP利用料など
②庁内ＬＡＮの保守	280,468	341,713	庁内ＬＡＮの保守、機器の借上げなど
③共通基盤システムの保守	25,627	20,056	システムの保守、機器の借上げなど
④税総合電算システムの保守	373,276	467,486	システムの保守、機器の借上げなど
⑤通信回線及びサーバ等費用	141,070	201,888	通信回線使用料、機器の借上げなど
⑥情報セキュリティ対策	103,948	227,337	サポート切れ対応、セキュリティ監査など
⑦情報システム統合基盤の構築	0	340,887	機器の借上げ、システムの移行など
⑧運用委託の統合	162,540	118,603	システムの運用委託など
⑨汎用機システムの保守	280,575	0	機器の借上げなど
その他	32,539	17,511	
合計	1,422,747	1,782,200	

スケジュール（経過及び今後展開）

【経過(～25年度)】
・情報システム基盤のあり方検討
・汎用機の廃止
・ITｶﾞﾊﾞﾅﾝｽによるIT経費適正化の実現

【26年度】
・情報システム統合基盤構築
・行政サービス高度化に向けたツール整備
・基幹ｼｽﾃﾑ管理事務の本事業への移行

【今後(27年度～)】
・情報システム統合基盤展開
・行政サービス高度化に向けたツールの利用拡大

その他　特記事項

平成24年度決算額、平成25年度予算額は、「基幹システム管理事務」事業との合計額を記載